

# 令和6年度 高次脳機能障害者支援のための圏域研修会 実施要領

## 1 目的

高次脳機能障害は事故等による外傷性脳障害や脳血管疾患などによって記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害を主たる要因として、日常生活および社会生活への適応に障害をきたすものである。また、外見だけでは気づきにくいとされ、医療関係者等への認知度も十分とはいえない現状である。

このことから、地域において高次脳機能障害者支援に関わる医療機関等をはじめとする関係機関の職員を対象に、高次脳機能障害の診断やリハビリテーションなどに関する研修を行うとともに、地域における高次脳機能障害者に対する支援体制の整備を図る。

## 2 主催 県精神保健福祉センター（高次脳機能障害者支援センター）及び 伊集院保健所及び加世田保健所

## 3 日時 令和6年12月6日（金）13時30分～16時30分（13時00分～受付）

## 4 会場 日置市伊集院文化会館 1階 中ホール （住所：日置市伊集院郡1丁目100）

## 5 対象者

- （1）高次脳機能障害者支援協力病院等の医療機関において、高次脳機能障害者支援に関わる医療従事者（言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー、心理士等）
- （2）障害者相談支援事業所の相談支援専門員、障害福祉サービス事業所サービス管理責任者等
- （3）障害者就業・生活支援センター、ハローワークの職員
- （4）行政機関：保健所保健師、市町村の保健師等関係職員

## 6 内容

13時30分	開会あいさつ	鹿児島県精神保健福祉センター所長 春日井 基文
13時35分	情報提供「高次脳機能障害者支援センターの活動状況について」(20分)	
13時55分	講話「医療機関における高次脳機能障害者リハビリについて」(20分)	
	講師	菊野病院 言語聴覚士 打越 大貴 氏
14時15分	講話「高次脳機能障害者の就業支援について」(20分)	
	講師	かごしま障害者就業・生活支援センター 主任支援員 日高 昂平 氏
14時45分	地域ネットワーク連絡会	
16時30分	閉会	

## 7 参加申し込み期日及び方法

令和6年11月7日（木）までに二次元バーコードによりオンラインにて申し込む。  
オンライン接続が難しい場合は別紙「参加申込み書」によりFAXにて申し込む。

## 8 その他

会場の収容人数が定員を超えた場合のみ、1機関からの出席を限らせていただくなど、調整のお願いを御連絡いたします。